

令和元年9月7日13時から、「千曲会近畿支会 若手勉強会」を大阪産業創造館5階研修室で開催しました。会には、後の懇親会を含め17名の皆さんに出席いただきました。以下に会の概要をお伝えします。

1) 「トヨタ生産方式」(以下TPSと略) 信吉 修様(工化 18回卒)

まず、お勤めになっていた豊田自動織機でのご経歴、本体のトヨタ自動車が進まれてきた歴史から、現在の自動車産業が置かれている状況(Maas、自動運転・・・)など幅広く説明頂けた。

次に、本題のTPSのご説明では、図表を多く取り入れて、判りやすくご説明頂き、最後に豊田自動織機でされた改善の一例(塗装工程における段取り替え低減)をご説明頂けた。徹底的なムダ排除による原価低減がTPSの根源である、とのことであったが、メリットなども具体的に説明され、十分理解することができた。TVで放映されたことのある工場内の写真や動画も見せていただき、なかなか見ることができない自動車工場の内容も理解することができた。

日本のものづくり手法では、最上位に位置されるトヨタ生産方式をもう一度理解するいい機会でもあったが、実際に経験された方から直接お聞きすることにより、その偉大さを改めて痛感した。

ご講演の様子



2) 「楽しく写真を撮るには」 大前 保夫様(学紡 13回卒)、能勢 健吉様(学工 20回卒)

最近、インスタグラムなどの流行により「映える」などの言葉が若い人の間で言われるようになったが、写真の撮り方について、能勢会長、大前前会長からご講演があった。

まず能勢会長からは、一眼レフ、スマホを前提として、構造から説明頂き、いい写真を撮るために必要な条件(構図、絞り、画角、シャッタースピード等々)について一眼レフ、スマホそれぞれで対比させて説明頂いた。一眼レフ、スマホそれぞれの特徴が理解でき非常に判りやすかった。

大前前会長からは、豊富な実写例から、撮影シーンに応じた撮り方、撮る際の様々な注意事項をわかりやすく

説明頂いた。 大前さんは、沢山の写真コンクールで入選されており、人物などは非常に表情豊かに映っているのが印象的であった。

ご講演の様子



最後に記念写真

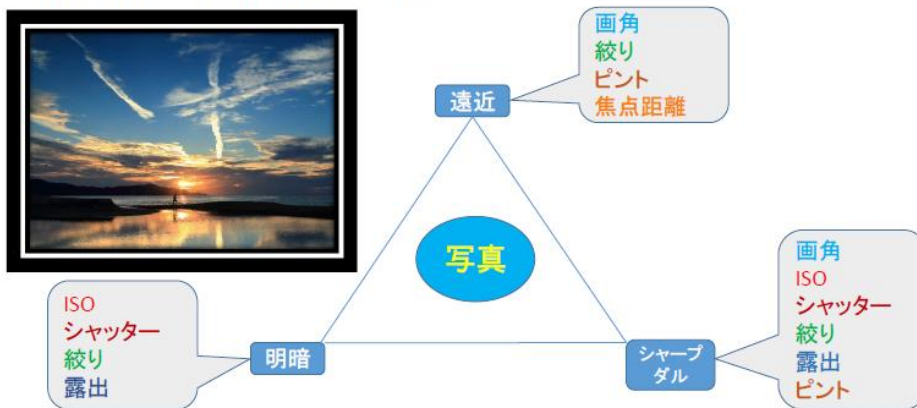


楽しく写真を撮るには

1. 基礎編 ①カメラの機能 ②レンズの機能 ③撮影;基本構図
2. 応用編 ①人物 ②風景 ③花 ④花火 の撮り方
能勢 健吉

3. 写真コンテスト 入選作品例
大前 保夫

<楽しく写真を撮るために>



フルサイズ(36mm)



写真の粗さ

細かい 粗い



写真の明るさ

明るい 暗い



背景のぼけ

大 小

スマホ(6.2mm)



・被写界深度まとめ

項目	被写界深度 浅い	被写界深度 深い
絞り値 (F)	小さい(絞りを開く)	大きい(絞りを絞る)
焦点距離 (f)	長い(望遠)	短い(広角)
撮影距離(被写体～カメラの距離 (L))	短い	長い
撮像素子(Ex. フルサイズとスマホ)	大きい(フルサイズ)	小さい (スマホ)

後方被写界深度 $Tr = \frac{\delta \cdot F \cdot L^2}{f^2 - \delta \cdot F \cdot L}$

前方被写界深度 $Tf = \frac{\delta \cdot F \cdot L^2}{f^2 + \delta \cdot F \cdot L}$

被写界深度 = $Tr + Tf$

焦点深度 = $2\delta \cdot F$

f : 焦点距離
F : Fナンバー
 δ : 許容錯乱円径
L : 被写体距離

許容錯乱円: 36mm=0.03、スマホ=0.008



例1 : 焦点距離f=100mm、F8、フルサイズ、L=10m

$Tr = 0.03 \cdot 8 \cdot 10000^2 / (100^2 - 0.03 \cdot 8 \cdot 10000) = 3.1m$

$Tf = 0.03 \cdot 8 \cdot 10000^2 / (100^2 + 0.03 \cdot 8 \cdot 10000) = 1.9m$

被写界深度 = 5m

例2 : 焦点距離f=5mm、F8、スマホ、L=10m

$Tr = 0.008 \cdot 8 \cdot 10000^2 / (5^2 - 0.008 \cdot 8 \cdot 10000) = -10m$

$Tf = 0.008 \cdot 8 \cdot 10000^2 / (5^2 + 0.008 \cdot 8 \cdot 10000) = 9.6m$

被写界深度 = ∞

3-② 躍動



加東市公募展平成30年 優秀賞 動と静 丹波市氷上町稲畑



加東市美術展平成29年入選 千年の継承 丹波市氷上町谷村

続いて堺筋本町：中国海鮮酒家「李白」に場所を移し、懇親会を行いました。講演内容への質問や、更には在学時の思い出など話題は尽きることなく、初参加の若い方も交じって懇親を深めました。

追) 今回の勉強会から、他支会でされている HP からの出欠の仕組みを参考にさせて頂きました。今後はテーマ設定、告知・案内の在り方を模索し、更に若い世代の方々に参加頂けるよう検討するつもりです。

以上